

1 事業計画等の評価 (140 点)

中項目	小項目	審査の視点	配点
施設の運営方針 (60 点)	施設の設置目的、理念、勢の整合性	<ul style="list-style-type: none"> 施設の設置目的を理解し、適切な方針や考え方を持っているか 管理運営にふさわしい団体の理念・経営方針等を持っているか 法令遵守に対する体制・意識を備えているか 	10
	平等な利用の確保のための考え、具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> 一部の利用者に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか 条例等に基づき利用を拒むべき場合について正確に理解した上での取組になっているか 	10
	関係団体及び事業者等との連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> 地域の関係団体及び事業者等との連携や協働による事業の展開が図られるものであるか 地域経済や地域活動を活性化する方策が施されているか 	40
施設の効用・経縮の発揮・管理費減 (40 点)	本業務に対する意欲・熱意等	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者の指定を申請した理由、施設の現状に対する考え方及び将来展望は適切か 	10
	施設の効用を増進するための創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> サービス向上のための提案及び目標が示されているか 利用者本位の事業計画を策定しているか 施設の利用を促進する方策（営業・宣伝・広報等）がとられているか 施設の利用者の増加や利便性を高めるために実施可能な提案であるか 	10
	利用者の要望・苦情等把握及びその対応策	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の意見要望などを運営に反映させる工夫がなされているか 苦情処理の体制は明確になっているか 管理運営全般について、定期的に評価し、改善に結びつける方策がとられているか 	10
	施設を運営するための効率化への取組み	<ul style="list-style-type: none"> 利用料金の設定が適正で、サービス低下につながらない範囲でコスト削減が図られているか 	10
施設の安定した運営能力 (40 点)	運営体制と実績	<ul style="list-style-type: none"> 責任体制は明確かつ適切か 仕様書や事業計画書に記載された内容の業務を的確に遂行するのに十分な体制がとられているか 駐車場や類似する施設で管理運営経験があり、良好な実績のある団体か 	10
	施設の安全性への配慮	<ul style="list-style-type: none"> 日常の事故防止などの安全対策や事故発生時の対応などは適切か 防犯、防災対策は適切か 夜間等や非常災害時の対応は適切か 施設の清掃等の衛生管理を実施する体制は適切か 	10

	個人情報の保護についての方策	・個人情報保護の管理体制は適切か（データ等の管理）	10
	団体の経営の安定性・継続性	・経営基盤が安定しており、継続的な運営が可能か ・財務状況は良好か	10
2 管理運営経費の評価（60点）			
中項目	小項目	審査の視点	配点
収支計画の妥当性 (30点)	収支計画の妥当性	・収入、支出の見込みは現実的かつ効果的か ・業務水準に必要な経費と収入の見積もりが妥当か（過度、過小な積算はしていないか、必要な経費は全て計上されているか） ・指定管理料の提案がなされた場合、その提案に妥当性及び合理性はあるか	30
納付率の妥当性 (30点)	納付率の妥当性	・施設の設置目的に鑑み、長門湯本温泉の持続的な維持発展を考慮した納付率が設定されているか	30
合計点			